

ついにスタート！最高のすみれ祭へ！

文化新聞

6月号⑮

【発行・編集】
委員長 本道睦穂
副委員長 梨本あかり



六月二十七日にすみれ祭の開祭式が行われた。
ここでは、その一部をお届けする。



三十秒チャレンジ

三十秒チャレンジではファッショショ、クラス企画、後夜祭の出し物などの紹介をークラス三十秒以内でチャレンジした。スピード感ある演出に、会場も盛り上がった。

下剋上チャレンジ あの人に挑戦!!

下剋上チャレンジとは、全校から挑戦したい相手を宣言してもらって対決してもらうというチャレンジ企画だ。
勝負は、吹奏楽部による大声対決、女子バスケットボール部、前夜祭を運営した係による腕相撲対決だ。
吹奏楽部では、声が大きい、吹奏楽部の顧問の先生、女子バスケットボール部でも部活の顧問の先生、前夜祭係ではインターハイに出場した小柳選手に挑戦した。どの試合も勝負は接戦となり会場を沸かした。

開祭宣言が行われました

開祭宣言では、すみれ祭準備を進めてきた文化祭実行委員会の四役が登壇した委員長の水希晏さんは感涙の涙を流した。

今年のすみれ祭では総合デザイナーの設置など、様々な改革が行われ、本校に中学生の頃から通っていた清水さんが感じていた、こうだったらいいなと思うことが実現したすみれ祭になったそうだ。



上田西高校さんの

太鼓パフォーマンス

開祭式では上田西高校さんが太鼓パフォーマンスを披露してくれた。この太鼓は伝統になっていて、生徒会が練習をして、時々演奏しているそうだ。



編集後記

去年みた上田西高校の太鼓パフォーマンスをもう一度見れてよかったです！
今年のすみれ祭で、私はカフェに行つてミラージュセットを買い、食べたいと思います。
今年のすみれ祭テーマは「ミラージュ」これは非日常をイメージさせる蜃気楼を表しています。
すみれ祭では、ファッショショ、クラス企画の他にも、文化祭実行委員会が企画した分実企画などもありますので、お見逃しなく!!